

# ハンセン病講演会を終えて

ハンセン病についてよく知ることをできました。最初は聞いたことのある病気だかなと思っていましたが、その病気のせいで何人も亡くなってしまったり、どれだけの辛い病気なのか、どのように生きなければならぬかなどをよく知ることをできました。ハンセン病による差別や、それ以外のコロナウイルスなどの病気による差別は、私たちができる限り無くしていきたいと思いました。ハンセン病による差別は、今もなくなっていないと学んだので、今後どうしたらそのような差別や、ハンセン病以外の病気の差別などをなくしていくのかを考えたから行動・生活していきたいのと、もしも周りに病気の人がいっても、その人の気持ちもしっかり考えて行動していきたいです。



# ハンセン病講演会を終えて



このハンセン病の講演会について、2つのことにおどろいた。

まず、国がハンセン病の患者さんに対して、ひどいあつかいをしていて、それが当たり前になっていたことにおどろいた。

昔はハンセン病は人にうつる病気だと分かっていてから、かくりするというのは、今はもういらないことと似ているとは思いつけど、根をもなく子供にもうつるから子作り禁止というのはとてもひどいことだと思ふ。

次に患者さんたちが療養所に残りつづけるということにおどろいた。自分は想像しかできておりましたが、自分が患者のふらふらだ、た、た、

もうハンセン病のことでは思はせたくないとおもうとおもうから療養所に残るという考えはうまれぬとおもう。



今回の講演会をおこなって、自分たちが患者になるのではなく、とめり人になりたてておもう。



# ハンセン病講演会を終えて

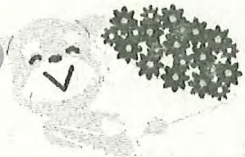


ハンセン病については名前を知っていたけれど、どのような病気が、患者への差別で、たゞはあまり知らなかったのでもっと勉強になりました。特に 療養所での患者への扱いがとても印象に残っています。「療養」といっても外出を禁止されていたり、結婚はしても良くても子どもは持つのはダメ、という、たゞ人道眼ではなかったものだったのでもっと驚きです。このような世の中で多くの人の人生を壊したり、生まれてくるはずだった人の命もうば、たりしていると考えれば本当に許せないう事だと思いました。昔の日本政府が、つてしまった偏見や差別も正しい知識とともになくしていくことがとても大切なことだと改めて学ぶことができました。このような過ちが二度と繰り返さんために心をバカう願います。



# ハンセン病講演会を終えて

ハンセン病についてはあまり知らなかった中で、流行していた時の政策や患者自身の生活などを知ることができて良かった。ハンセン病患者やその家族への差別が広まってしまったのは国がハンセン病についてその情報やとても大変なものだとかじょうに選伝したのも原因であるが、それを聞いた市民の人々も役にたてないなどのイメージを持ってしまうことだと思えた。そのようなことをなくすために正しい知識に基づいた行動を意識したいと思う。この考え方はコロナが流行している今更に意識すべきだと思う。差別や人権侵害が、その人の将来など様々なものというように、よくことになるので差別をしないようにしたいし、それに相応しい行動をしたい。





# ハンセン病講演会を終えて

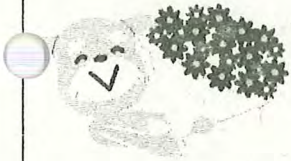


今日は、ハンセン病講演会を行って下さり、ありがとうございます。  
この講演会を通してとても重要なことを学ぶことができました。やはり、  
人権の問題もあり、自由が失われつつあるのではと感じました。  
ハンセン病についても知りませんでした。本日のお話を聞き知ることが  
できました。この問題は世界共通の問題であり、今のSDGsにもつなが  
っていることが分かりました。とても胸が痛む事もあり、差別や強制隔離  
をやらせている本人、又その家族は言葉では表せないほどの悲痛な思い  
をされていると思います。また、人権の問題については学校などのいじめにもつながる  
ことがあるので、このようなことがないようにしたいです。また、差別や  
偏見などは絶対にしないように改め、認識している本日は本当にありがとうございます。



# ハンセン病講演会を終えて

今まで、「ハンセン病」という名前には聞いたことはあったけれどその詳細やどんな歴史がたどられてきたのかは全く知らなかったものでとても勉強になりました。病気に罹った方は家族との縁を切ることや、真理子さんのお話、病院内にお墓があることなどハンセン病問題の重大さ、残さくさを知ることができて良かったと思います。人は想像がつかないこと、興味の無いこと、知らないことには簡単に残さくになれてしまうから、今日ハンセン病について色々勉強できて良かったです。今、新型コロナウイルスが流行っていますがコロナに対しても偏見や差別を感じることがあるのでハンセン病についても、いろいろな人に知ってもらいたいです。2度と誤りを繰り返さないように、差別はしてはいけな」という言葉を受けとめて生活していこうと思います。

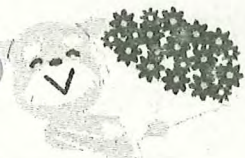




## ハンセン病講演会を終えて



今回の講演会を聞いて、今までにはハンセン病なんて見たことも聞いたことも無かったのですが、ハンセン病の知識、それによってあった事件について知ることが出来ました。ハンセン病患者の人々、また療養所の実態などを知り、差別はほんとうに良くなく、人の人生を大無しにするということもあらためて実感しました。あきらめることなく、人権を求めてきたハンセン病患者の人々はとてもすごいと思いました。新型コロナウイルスが流行している今、私たちもコロナウイルス感染者の人々を差別するのではなく、今まで通りに接すること、過去に起きた事件をくりかえさずにすむのではないのかと思いました。



# ハンセン病講演会を終えて

今日は、ハンセン病講演会を開いてくださり、ありがとうございます。

私は、ハンセン病というものについて、これまで知らなかったのび、ハンセン病について、知れてよかったです。人権や差別がどれほど、その人の人生に影響をあたえるか、その人の可能性をなくしてしまうか、よくわかりました。現在、新型コロナウイルスが流行していますが、ハンセン病が流行した時のように差別をくり返すことのない世の中になればいいなと思いました。ただれでも持っている「人権」を意識して、自分も、日頃、人を傷つけていないか、よく考えて、行動したいと思いました。ハンセン病で「苦しみ、悲しい思いをした人」のように、そのような思いになる人からいなくなると思います。





## ハンセン病講演会を終えて

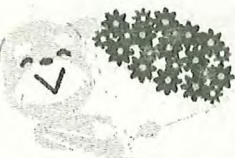
私は今まで、「ハンセン病」という名前を知っていたものの、その  
実体はほとんど知りませんでした。今回の講演から、ハンセン病  
という病気そのものと、それに対する国の対応について学ぶこと  
ができました。まちがった対策により、長い間差別され、家族  
とも、共に暮らせなくなってしまう。人達の話を知って、とても  
つらく感じます。今、世界中で流行しているコロナウイルスに対して、  
私も、黒髪中学校の例のように、第三者目線での考えと、自分が  
実際にその場に立っているのとではちがうことに気づかされ  
ました。これから、新型コロナウイルスに対して、どのよう  
に向きあっていくのか、今回の講演をいかして、改めて  
考えていきたいと思っています。

# ハンセン病講演会を終えて

たいていの病のせい、家族との縁も切られ、自分のすゝもなくて、  
周りからの差別を受けるのは、とても辛いことだし、そして日本にこんなことが  
あったことに衝撃を受けました。半世紀かけて差別は消えなかった。世の中を  
今後、わたしたちが、あと長い時間をかけて、差別をなくし、  
日本で起こっていた、一つの差別、半世紀以上も続いていた。恥を、  
さらに多くの人に、伝えていこうと思います。

ね、今回の講演を受けて、今まで知らなかった、ハンセン病、そして  
ハンセン病を通じての差別、のことをよく考えさせてくれてありがとうと心ざししました。

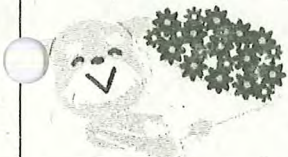
今後の生活の中で、差別をせめてどんどん周りの方に伝えて  
いこうと思います。





## ハンセン病講演会を終えて

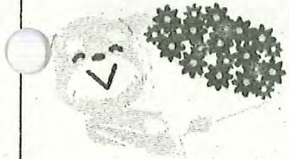
ハンセン病にかかってしまったというだけで強制的に かくりされてしまったり、  
心ない言葉もあひせられてしまったりしたと考えるだけで胸を痛めてしま  
いました。特に かくり所で結婚し、妊娠したのに中絶させられてしまう、しかも  
中絶手術の手伝いに父親も参加しなければいけなかったという状況が  
更に、苦しくさせてしまったのだと思います。少しの間だけでも生きられたのも  
不幸中の幸いだと思いますが、当時、差別がなければ娘の まりこさんは  
元気に過ごしていたと考えると当時そのようなことをしてしまった人達に対して  
怒りを覚えます。現在では裁判で勝利し、薬もできましたが、差別を受けた



ハンセン病の患者さん、その家族の苦しみは一生消えないと  
思います。私達もハンセン病に限らず、他の事に関しても差別は  
絶対にしてはいけないと改めて実感しました。

# ハンセン病講演会を終えて

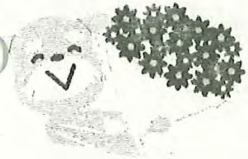
現在は「ハンセン病」という病気は馴染みがないけど、ハンセン病が流行し始めた明治時代的时候は、恐ろしい病気や危ないとして差別されていたことを知って、とてもひどく、冷酷だと思いました。療養所などでの扱いは本当に病の人が療養する所なのかと思うほど、ひどいものでした。かかった本人だけでなく、家族や周りの人々まで差別するのは、今の新型コロナウイルスの世にも当てはまっていると感じました。講演の話で出てきた「黒髪小學校事件」は かかっていなくても、国が潰れて、生みだしてしまっただけの人見によって、子どもでも辛い思いをしなければならなかったと思いました。療養所に入っていた桜井さんの話は、とても残酷だと思いました。せっかく生まれてきた娘さんも、ハンセン病の世の中では中絶で、生まれても助からない、生まれることも許されないという人見はさきざまな形で人々を苦しめたり、未来の可能性をなくされたりしていて、残酷だと思いました。





# ハンセン病講演会を終えて

今日はハンセン病についてお話していただき、ありがとうございました。私は、ハンセン病のことはよく知りませんでした。今日のハンセン病講演会を通して、ハンセン病による差別や偏見がどれだけ深刻で、多くの人の人生の可能性をうばってしまったことなど、多くのことを学びました。今日の中で一番しゅげき的だったことは、その収容所で亡くなった方は収容所のお墓にまいとうされることで、死後もこういった差別が続くのかと思うと、とても悲しい気持ちになりました。現代でも、コロナウィルスによる差別など心配されていることが多くあります。差別が国という大規模で行われないように、一人一人が正しい情報を受けとって、ハンセン病のときのような、悲しいことが起まない社会の大切さがよくわかりました。



## ハンセン病講演会を終えて

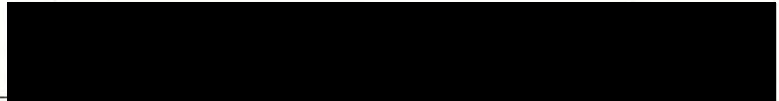


ハンセン病によって家族から自分の人生まで多くのものを奪われてしまったことにとっても心が痛みました。現代社会に重なりみるとコロナウイルスの感染拡大によって感染された方への心ない対応、誹りが見られることと同じように自分からなりたくて、なっているわけではないのに、関わらず差別、いじめをすることは非常に心ない事であり、人の心を深く傷つけ、肉体的にも傷つける。決してあってはならないと思います。過去そして現代も多くの人がかかえている深い傷を今まで以上に増やすとのないよう自分が自身注意するとともに周りの人々にも差別をやめ見えないによる心へのダメージも伝えて平等である社会づくりは貢献していけたらと思いました。そして、このような機会を設けてくださった学校の先生方、講師の方々に感謝申し上げます。





## ハンセン病講演会を終えて



ハンセン病の問題は、テレビなどで、聞いたことがあり  
ましたが、ハンセン病の歴史は、すごく長いなと思いました。  
かくりされるだけでなく、労働や、罰をうけたりと、非人  
間的なことがあっていたことなど、今考えたら、  
ありえないことがされていたことがあかて、おどろきました。  
ハンセン病の差別や、偏見などの問題は、そのほか  
の差別にかかわる問題を、しっかり日本はかいて  
いっていかなくては、自分たちがかける社会をつ  
つていかなくてはならぬと思いました。



## ハンセン病講演会を終えて



ハンセン病について、初めて深く知ることができました。今流行っているコロナウイルスにとっても似ているなと感じ、ハンセン病によって多くの人が物理的にも精神的にも苦しめられているのだと知りました。

特に中絶されて死んでしまった真理子さんの話は自分もずっと聞いていて悲しく思い、二度とこのような事はあってはならないと思いました。やはり、コロナや今日学んだハンセン病の両方に共通して言えるのは、正しく病気について理解し、

差別などせず正しく接していくことがこれから

も大事になっていくのだと考えます。今回の講演はとても勉強になりました。ありがとうございます。

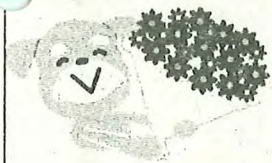




## ハンセン病講演会を終えて



ハンセン病という 1つの病気になっただけで、家族や本人に人権しかリド差別が、あつたし、それは、とてもおそろしく大変な事だと感じました。このような問題は、SDGs までにもかかわつてきてあり、他人任せではなく自分から行動をして、問題を解決にいかなくてはと思いました。現在の日本では、ハンセン病の人は少ないですが、世界中には、今でもハンセン病に苦しむ差別や人権しかに苦しんでいる人がたくさんいるを知りました。このような問題は、自分だけでは多分無理だと思ふので、世界の人人や、国々で意識していかないと駄目だと思いました。現在ではありえない事や、昔はあたり前の事や、今に起こつてきた事が知れました。



## ハンセン病講演会を終えて

まず初めに、講演会 ありがとうございます。

初めて「ハンセン病」というものを聞き、最初はこういったものなのかわかりませんでした。が、講演会を通してとても深くなったものだと  
知ることができました。

どんな問題にも「自分ごと」という考えが大切だとは、  
分かってはいますが、それよりも、自分が関わったときにどう行動  
するのか、大切になってくることになりました。

実際の経験者の方の話を聞いて、とても悲しくなりましたが、



この「ハンセン病」と「人権」や「差別」については  
忘れてはならないことだと思いました。



# ハンセン病講演会を終えて

今日の講演会を通してハンセン病になりたくてなったわけではないのに無理やり  
病院に入れられて死んでしまうのではと二に二は分からないという  
ことに気づくおぼろしさを感じた。それに病気に悩んでいるのにそれがわからず  
キツイ労働させていたことが気づくおぼろしいことをしていたということがよく分かり  
ました。あと、やっぱりハンセン病に悩まされたことに対する差別や偏見といった  
ことはあつてはなげないと思いました。現在新型コロナウイルスという病気でも  
はびこっているけれど感染者に対する差別や偏見は昔からずっと続いているので  
少しでも差別や偏見をなくすることが出来ればいいなと思いました。

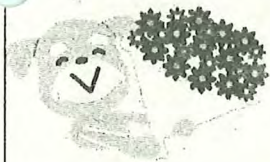


ハンセン病に対する偏見やクワイに対する偏見などを  
自分でも言えないようにしたり、周りの人たちが偏見などと言っていたとしたら  
それは違うと思う!と言えるようにしたいです!

## ハンセン病講演会を終えて



ハンセン病については知っていたのですが、詳しく当時の状況や状態までは知らず、社会とのつながりについても知りませんでした。この講演を受けて、学んだことは、当時の苦しい生活状況、ハンセン病感染者の人権がなかったこと、そのころの考え方、時代背景など学ぶことができました。講演のときに配られた資料を見ながらより詳しく知ることができ、感染症に対する正しい知識を知ることができました。現在流行中の新型コロナウイルスにおいても第1波のときには、いじめや迫害、差別など似たようなこともあったと思います。先生があらわしていた「同じことはくり返してはならない」ということがまた今あっていると思うので、今後また同様の感染症が起きた際には、この講演で学んだ正しい知識をもとに、差別、いじめがもう二度とくり返さないように自ら行動できましたら良いと思います。今回はここからの人生にとても貴重な時間となりました。先生の思いを受け継いでハンセン病に苦しむ人の苦痛を少しでも減らしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。





## ハンセン病講演会を終えて



ハンセン病にかかってしまった人たちは、強制的に  
隔離させられ、親と一緒にいない  
状況をまのあたりで知っているかも知たら、  
胸がとてつもなく痛かったです。また、差別はなぜ  
いけないのかについて、それは、人の人生の可能性を  
うばい、人生をゆがめてしまうからということも  
学びました。今はコロナウイルスで差別されている人は  
少なからずいるので、その人を救ってあげたいという  
気持ちが強くなったので今日のことを  
いつか必ず生かしたいです。



# ハンセン病講演会を終えて



僕はハンセン病と聞いて、「単に重い病気、なのかなと思いました。

しかし、今回の講演会を聞いて、ハンセン病は人権についても関係のある病気だと言ったことがわかりました。僕はSDGsにもとても興味があるので、感染したうー生をて過さないといいないと聞き、感染した人には「自由、がないと思いました。また、真理子さんの話もとてもざんことしてした。昔は薬がなかったのかかたう治せまけんでしたが、今は薬で治せるので、ハンセン病自体を深く考えることはできませんが、こやかうの人生、「人権」というものに関して深く考えて生活していこうと思います。また、コロナに感染した人を差別しないようにしたいです。今日は本当にありがとうございました。





## ハンセン病講演会を終えて



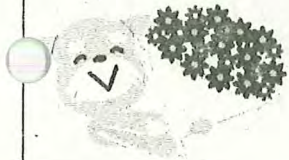
私は、ハンセン病は江戸や明治あたりのもとも昔の病気だ"と思って  
いました。"が、この講演会を終えて思ったより最近の病気  
であること、今も差別が続いていることを知ることができました。もし私が  
ハンセン病にかかるとして、家族と離れることになったら...子どもを生  
れ育てることさえも禁止されていたら...と考えるととても怖いです。真理  
子ちゃんのお話や原田さんのお話は、この先、忘れず"にしていきたいと思います。  
この講演を終えて、少しハンセン病に興味がわいたので、この  
が落ち着き、社会的なまゆがか"でまた必ず"行きたいです。



そして、人権について、しっかりと後世にも伝え、  
今後この様な良いことを繰り返さないようにしてい  
たいです。

# ハンセン病講演会を終えて

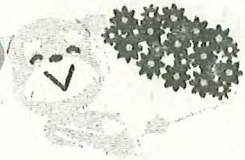
今日は ごこうめん ありがとう ごごいまして、今日初めて ハンセン病 という 言葉 も さいて  
「なんだその病気」と最初 思ったのですが、話を ずっと けこう、悲しい 過去 が  
あり、とちうの マリ子 さんの 話が しょうげさてきでした、にやういんがんじょう が  
労働者として ~~働~~ 働 いていゝなんて 今 じや、たぐやうやうがっせせん、  
そして 最後 に 言 っていた 「なぜ 人権 が 大切 なのか、なぜ 差別 が  
いけないのか、僕は いままで 「人権 は めっちゃ 大切 ！」と 言 われてきて どうして  
そんな 大切 なんだらうと 理由 が あまり じんと 通 じなかったのですが、今日 話を さいて  
人権 が ない と 人生 の かうせいを うばったり、その人の 人生 を やがめてしまうというこ  
が とてもよく 分かりました、今日から ~~お~~ 未知の ウィルス が びたす  
た だしい 知識 を もって 二度と この 過去 を くりがえさないように します。





# ハンセン病講演会を終えて

今日はハンセン病のご講演をしていただき本当に  
ありがとうございました。私はハンセン病について  
ほぼ知らなかったのですが、ハンセン病について知りることが  
できて良かったです。私的には真理子さんのお話が  
とても心にきました。ハンセン病と新型コロナウイルスは  
同じ感染症なので人格をなくすることや差別をすること  
ということは絶対にあってはいけななことだと  
知りことができました。自分かもし差別をしている人が  
居たらすぐに止めにかかろうと思うことが  
できました。



## ハンセン病講演会を終えて

お急がしい中、講演をしていただき、ありがとうございました。

私は特に真理子さんの話が記おくに残りました。本当に、うまれて10時間で亡くなってしまうという悲しさは本当に言葉に表しきれないほどだったなと感じました。だけど、たった10時間だけだけど、自分の子どもと一緒にすごせたということ、その状況だとききただけなのではないかなと思います。今は新型コロナウイルスの影響で世界中でうけていて、ハンセン病の時ほどではないけど、差別や偏見がうまれてきていて、またハンセン病の患者さんみたいなひきこもり者が出てきてしまうかも知れないから、きちんと正しい情報を手に入れて、偏見をなくせるようにしたいです。また、コロナウイルスは身元にもあるから、偏見とか、差別とかを減らしてしまっている人がいたらちゃんと注意できるようにしたいです。





## ハンセン病講演会を終えて



今日の講演、ありがとうございました。私は、ほとんどハンセン病のことを知らなかったのですが、とても、しょうげきの多い話ばかりでした。特に、印象に残ったのは、桜井さんのお話でした。「真理子」さんが生まれて、10時間ほどしか一緒に居られなかった桜井さんのことを思うと、とても心苦しいです。あの時に、もしハンセン病ということだけで差別がされていなかったら、政府のどれかが、こんなことではいけないと気付いていたら、桜井さんの他にも、もっとたくさん、幸せに生きていられたことがあったかもしれないと思いました。



# ハンセン病講演会を終えて

私はハンセン病を知りました。今日の講演会を聞き、それだけ深刻なことがあ、たくさん気づきました。療養所ではかきこまれたりと、草がつかうまで相当辛い思いをしてきたんだと思いました。

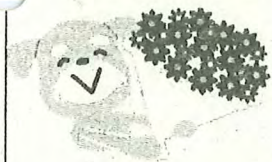
ハンセン病以外にも色々な健康問題があること、そして女性の差別、白人黒人のトラブルなどです。これらは昔からの風潮で今もまだ続いています。治すことはできないので、自分達の考えをかえり、必要があると思います。このような講演会やSDGsにとりくんだりなど、これからは自分達から変えていかないとはいけな、実感しました。ありがとうございました。





# ハンセン病講演会を終えて

私はハンセン病のことを全然知らなかったので、強制的なキャリア、患者さんの生活、差別にとておどろきました。しかも、差別が今も続いていると聞いて怖いと思いました。同時に私たちは、未知の病気が流行してしまったとしてハンセン病のどきどきと同じことを繰り返さないために、正しい知識を身につけたり、それに基づいた行動をするだけでも、差別やハルワンを少しでもなくすことができるかもしれないと考えました。日本だけでなく、世界全体で、いろんな病気への思い込みがなくなるように毎日考えながら生活しようと思いました。



## ハンセン病講演会を終えて

今日の講演でハンセン病の昔のあつかいや症状、  
今はなおる病気であることなど昔の差別が重大な問題で  
あることがよく分かりました。

また、キャリア教育に関したお話では、  
自らの仕事を通してハンセン病について正しい情報を  
伝えたり、それをやりがいとして仕事とする人もいる、  
ということを知ることができました。

私は差別をするような人間にはならないように、

また何かやりがいある仕事ができるように  
していこうと思いました。





## ハンセン病講演会を終えて



今日ハンセン病講演会に参加して、多くの人々の誤解のせいでハンセン病の方の命と人生の可能性をうばってしまったことを知った。患者さんの療養所での苦しい生活を知って人間の心いこみて怖く感じた。僕が心に刺ったのは本人や家族がハンセン病おだけで周囲の人間が正しく理解していないせいで名前を変えたり、家族と縁を切らないといけなくなることや一生家族にあなくなることです。自分に置きかえて考えることができた。これからもとハンセン病の講演会に参加し正しい知識を付けていきたい。またしっかりと自分の頭で考え自分の意見を持ち、正しいことを『正しい』と言えるようにしたい。二度このような差別が、罪なき人の可能性をうばうことがないように自分の言葉で周囲の人々に伝えていきたい



人たちに知らなからたのでこうに書きました。

## ハンセン病講演会を終えて



人権教育やハンセン病について、国立ハンセン病資料館などを矢口って  
最前におそい伝染病<sup>1</sup>として、療養所<sup>2</sup>に生とじめられていたという事実を  
矢口、ハンセン病や今のコロナ(エリート19)のようにおそれられていたとすると  
最後のハンセン病問題は、<sup>3</sup>の教訓の正しい知識とそれに基づいた行動や  
けん法にいはんする「国の人による人権いがい」<sup>4</sup>という司法は人だんが確定  
といたハンセン病問題の教訓<sup>5</sup>がなるほどなと思いました。  
それ以外でも小川さんや東村山市の市長さんなどのトモメツリーなども  
興味深いなと感じました。



最後のうで、フイミたいな感じで、問いがけていたQ人権が大セカなの  
が差別はいけなの?という問いの答えが「人生の可能生  
どうばい、その人の人生をゆがめてしまったという答えを出した



ときにより記された「国による人権侵犯がい」という言葉が「自分の心にさりました。」  
このハンセン病講演会をひいてありがとうございました。

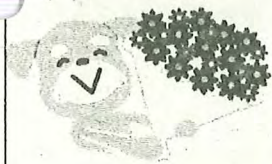
## ハンセン病講演会を終えて



昔の人のハンセン病のつらさや差別についてを  
学んだ。ハンセン病になったことで色々な物を失ってる人  
達がいっぱいいると思うとつらい気持ちになる。最後には、  
いじめや差別など絶対にしてはいけないということを  
改めて知れた。ましては僕達の未来などにもつなげて  
話していったのでもっともためになった。ハンセン病になっ  
ている人々のための工夫なども分かった。

世界中でもハンセン病はあり、自分達がかかっているから

いっしょだよ。ではなく、こうやって人達がいっぱいいてつらいかなーと  
思うことが減る。改めてハンセン病という病気のことを  
学べて良かった。

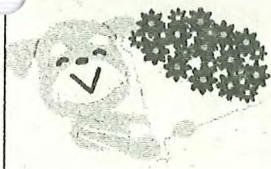




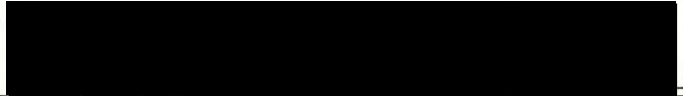
## ハンセン病講演会を終えて



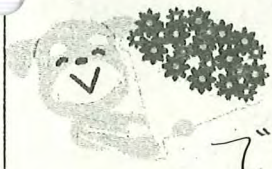
今回の講演会で、ハンセン病のことは元より知っていましたが、私の想像していた以上にハンセン病患者の方たちは世間の目や療養所に「辛く苦しい思い」をしてきたのだと驚かされました。特に真理子ちゃんの中絶の話で、少し違えば幸せになれた家族の所は私たちも「もしかしたら」その未来を「ど」ていたかもしれないと思い、考えを改めなければいけないと感じます。感染症が流行している今「だから」と人との関わりを大切にして、もし過去に感染していた人に対しても差別をしないで仲良くしていただきたいです。「差別は自分のことになった時に姿を表す」この言葉を忘れずに誰も傷つかわない社会になっていけたら良いなと思いました。



## ハンセン病講演会を終えて



治る薬があるのにも関わらず、差別をする国民、隔離  
させた国の偉い人達とはじめてなと思いました。そういう人  
がなくなればいいのと思いました。今日の話の中で特  
に中絶の話が心に残りました。父親が子の命をうば  
う手伝いをしているみたいでとても心が重くなりました。  
可能性を秘めた胎児までもを殺した差別はこの世に  
あつてはならぬものだと思いました。そして、差別はなぜす  
るだろうとも考えました。なので、自分は絶対に差別をしない  
と決めました。最近だとコロナに関するいじめとか  
もありますが、そういうのをしている人がいたと全力  
で止めに行こうと思いました。





## ハンセン病講演会を終えて



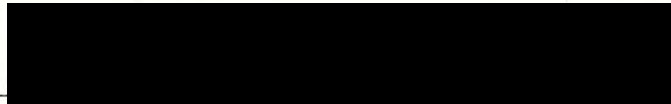
ハンセン病の差別は初めの方のコロナの差別と似ていると思った。未知の病気がこわいのばあに前だと思う。でも、だからといってその人を強制してくるなどし、その後も粗末な扱いを受けて、苦しいことは本当におこたはならないと思った。人権がこんなに大切だと思ひしめさせられたのは初めてなので、少し人権についても理解が深まったと思う。さらに、かんせん者の家族もこれで様々な心苦おこたっているお国も何も対策を取らずにほう置しているのが本当のかおこたはと思った。もっとおとき金員かその病気についての理解を深めていければ、こんな非げきにはなつてなかつたと思う。 なのて



ちゃんとその情報を理解することは大切だと思ひた。

これから調べていろいろな情報を集め、はんだんすることが大切だと思ひた。

## ハンセン病講演会を終えて



「ハンセン病」は聞きなじみのない言葉だったが、今回の講演会を聞いてハンセン病への理解が、一昔前のハンセン病の実態などと、多くのことを学ばないことができてきました。差別は存在があっても、どのような状況でも絶対にやめてほしいなにかと、今、流行しているコロナとも差別など共通するところがたくさんあり、昔と現行での改善方法が自分がかつた立場になったとき、どのような対応をしたらいいのかなど、改めてしるることができました。真理子さんの話などを聞いて、その大切さ、重みを感じることもできてきました。とても勉強になり、これからに生かしていきたいと思います。





## ハンセン病講演会を終えて

ハンセン病は、病気にかかるだけでなく、療養所に入り、地獄のような人生をおくっていたことを今日初めて知りました。元々ハンセン病もよく分からず、軽い気持ちで講演会を受けたが、思ってた以上とても辛いことだと改めて思いました。今、コロナウイルスが流行していて、いろいろなことが制限されているが、ハンセン病のように療養所に入り苦しい人生をおくるような生活じゃなくてよかったなといろいろな感じました。自分も14年間生きていて、ハンセン病についても何の知識もなかったし、まだ知らないことはたくさんあるんじゃないかと思います。今日帰ったら、この講演会について家族に話してみたいと思います。



## ハンセン病講演会を終えて

今日は、ハンセン病について、初めの話を知りました。  
すごい差別や偏見があり想像がちな所が  
ありましたが、すごく興味があった話でした。  
病気による差別の問題は、本当に辛いものなんだなと  
いうのもわかりました。

ハンセン病について、全く知らなかった僕は、名前も聞いた  
ことのないような病気だ。たけい、今日は、ハンセン病について、  
調べてみたいとも思うようになりました。



僕は講演会の時は、大体寝てしまったりする  
のですが、今日はめずらしく、終始起っていました。  
そのくらい興味深かったです。



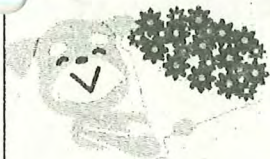
## ハンセン病講演会を終えて

ハンセン病について聞いたことはあったけど、あまりは知らなかったけど、感染してしまつたら、一生家に帰ることも、家族に合うこともできないとまいて、びっくりしました。

子供ができて中絶しなければいけないという事実もあって、未来があったのに、その未来がなくなってしまうとゆうことを考えた、とてもつらくなりました。

今も新型コロナウイルスで差別などもされてしまうこともあるので、今日のハンセン病講演会で人を差別するようなことはせうたいにしないようにしようと思いました。

また、あまり知らなかったハンセン病について、よく知ることができたなと思いました。長い間差別に苦しんでいる人もいたことにもびっくりしました。



じっさいに体験した人の話をまいて、その人がどんな思いで生きていたのかをしっかりと考えられました。

## ハンセン病講演会を終えて

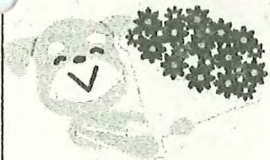


ハンセン病というものを元々知らなくて今回講演会を開いてから、  
たくさん学ぶことがありました。今、SDGで「ポ」って「る差別問題や  
人権」ってなと、結構なことが開くことができてきました。

コロナ禍というのもあり、すごく身近に感じて真理子ちゃんのお話  
だったりのの子さんのお話がすごく心に響きました。

今回学んだことをいつか、いかせるように、iPadでプリントした  
り資料を読み返したりしたいと思っています。

本日はお急がしい中、ハンセン病の講演会を開いてくださり、  
ありがとうございます。家に帰ったらiPadで  
見せながら親にお話をしたことを伝えたいです。





## ハンセン病講演会を終えて

私はこの講演会をきいて黒髪小学校の話が一番心に残りました。

子供連自身はハンセン病のかみゆではないのに入学をきよひされてかわいそうだと思いました。ハンセン病の人が嫌な思いをするのは

だめだ"と思うし、その家族が不当になるのもいけないことだ"と

考えられました。近くの小学校も第三者の目線"のときは黒髪

小学校に否定的な考えだ、たのに、自分の小学校には

いれたくないのは矛盾しているし、正しい知御が感情に

負けてしま、ていたのかよくわかりました。ハンセン病は

治る病気だとわか、たので、病気じゃない人と

平等にするがまた"と改めて考えられました。



## ハンセン病講演会を終えて

命の危険

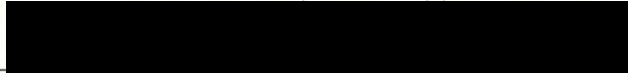
ハンセン病が、ただ「病」だけでなく、人権や差別を生んでしまった過去を通して、今、エロサでの匠サキ関係者さんへの差別、また家族への差別が起きていることを見逃がすな。誰かがまずとやってくれろという気持ちではなく、自分から差別をなくしていくような行動をしようと思いました。また、エロサだけでなく、いじめなど、様々な場面で意識するべきだと考えました。そして、一人ひとりがハンセン病を知り、今もつづいている差別を減らせるように私も今日の事を親に伝えるなどして、少しでも差別を減らせればいいなと思いました。

ました。





## ハンセン病講演会を終えて



初めはハンセン病のことを何も知らなかったけど、今回の講演会でどんな病気なのか、かかってしまった人がどのような差別を受けてきたのかを知り、人権について自分自身について考えなおすことができました。

ハンセン病の差別がかかってしまった人だけでなく家族がかかってしまった人の赤ちゃんにまでされていた。それが日本で行われていたということを知り、自分が今まで知らなかったことが一番のおどろきでした。今の私がハンセン病の差別について出来ることは少ないと思うけど、今問題になっている他のことでの差別、いじめは自分がしな



いようにしている人を止められるようにしようと改めて思いました。今の時期にこのようなことを知れてよかったです。本日はありがとうございました。

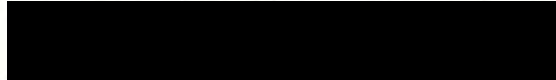
## ハンセン病講演会を終えて

ハンセン病講演会 ありがとう どうございました。私は  
ハンセン病 については、名前 は知って いたけれど、  
具体的に どのような病気なのか はよく 知らなかったのて、  
とても 勉強 になりました。私は、桜井 さんの話や、  
真理子ちゃんや 真佐子さんの 手紙について の話を  
聞いて いる 時に、「誰のせい だ 真理子ちゃん が 死んで  
しまった の だろう」と 考え ました。病気 になった だけで  
差別 されて しまう。こんな 世の中 が 昔の 日本 にあった と思う。  
とても 恐ろしく 思 います。適切な 処置 を 受けられ  
なかった 昔と 比べると、新型コロナウイルス も 似ている 部分  
が ある のでは ないか と 思 いました。今日は、ありがとう どうございました。





## ハンセン病講演会を終えて



私は今まで ハンセン病については名前しか知り  
ませんでしたか。今日の ハンセン病講演会を通して  
どのような病気なのか、感染した人たちがどの  
ようなあつかいを受けていたかについて知ることが  
できました。また、差別のひどさや怖さについて  
もあらためて理解できました。もしかしたら私自身  
気づかぬうちに差別をしてしまっていることがあ  
るかもしれないので差別をしないように気をうけて  
生活していきたいと思いました。

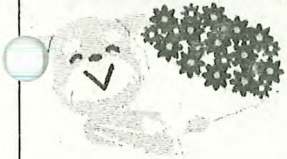


今日はハンセン病講演会を開いて  
いただきありがとうございました。

## ハンセン病講演会を終えて



私は、ハンセン病の事を全く知りませんでした。  
「みんなも注意しよう！」みたいな感じの講演なの  
かなあと思っていたけれど、日本の歴史に名を残す  
くらい重要な病気だったということ。とてもおどろき  
ました。やはり、偏見や差別は人を苦しませてしまう  
ということを改めて実感しました。真理子さんのように  
命をもらっても生きられないということとても悲さんな  
ところがあるので、今、自分が生きられていること  
に感謝をして大切にしたいと思います。  
今日は、ありがとうございました。





## ハンセン病講演会を終えて



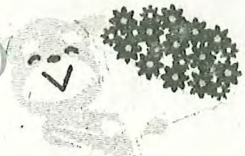
以前は名前だけ知っている状況だったけれど、今回の講演を通して、とても深刻な問題だったのだなと感じた。このような差別をなくすには、自分をはじめみんなが、思いやりの気持ちや相手のことをおもうことがとても大切だと思った。また、このような差別は、「ハンセン病だけじゃなく身近なところにもあると思うので、自分がそのような人を助けられるおとなになりたいと思った。そして差別や偏見のなくなるような社会になるといいなと思いました。この今回の講演会でハンセン病のかんじゃのくらしみや差別や偏見について学べたのでよかったと感じました。



# ハンセン病講演会を終えて

ハンセン病講演会を終えて、半世紀以上にわたり罪のない人々を療養所に集め、強制隔離したことを知り、本当にひどいなと感じました。私は、ハンセン病についての知識が少なく、ひどいことをされていくらしいの印象しかありませんでした。しかし、今日の講演を聞き、予想よりずっとひどい問題だったと知り、とてもおどろきました。私が特におどろいたのは、群馬県の重監房のお話です。何も悪いことはしていないのに、90人以上もの人が入れられ、自殺や凍死などで23人もの人が亡くなった、という話を聞き、とても悲しく、そして怖くなりました。どうしてこんなことになってしまったんだろう、とも思いました。他にも

たくさんのお話を聞き、決して忘れてはいけないことだなと感じました。今日の講演会のお話は、ずっと覚えていこうにします。



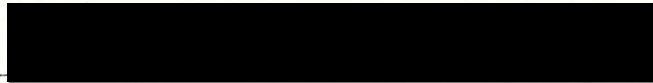


## ハンセン病講演会を終えて



ハンセン病を治療するのは治療所か判務所のような  
ところになっては、いたのか。悲常に残念。患者が治療するた  
めの道具を自分で洗っていたりしたのか。とても大変うたると感じた。  
結婚しても子どもを産むことが許されておらず、断種、中絶  
手術を行っていたのはとても悲しい。今はネットなどで、  
すぐに情報を手に入ることによって、生ずるか間違った情報が、  
正しい情報なのかを見極めることが大切だと思った。  
またウイルスにかかったことで差別や偏見を受けている人  
が、いるので、見かけたら注意するなと、  
ハンセン病のようなことを糸色対に起こさな  
ようにしたい。知らないうちに怖いなと思った。

# ハンセン病講演会を終えて



私は「ハンセン病」というものを今日まで知りませんでした。だから、歴史が長く、今でも世界に20万人もいるのは信じられませんでした。今日聞いた話はどれも私には刺激の強いもので、資料冊子等、内容も頭にすいに入ってきました。特に断種手術や中絶手術は聞きながらすごく辛い話で悲しくなりました。昔のことだとはいい、人ごとには思えないし、思っていけないと強く感じました。また、重監房の話も印象的で、資料には、「ご飯はお握り1つと梅干一つずつ」と書いてあり、それだけでも私はどうにか耐えてしまうのに、零下16度にもなる室内にうすいふとんだけというのは想像くも絶する辛さなのでしょう。私はハンセン病の辛さなどを忘れず、家族に伝えなければと思いました。



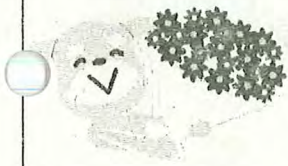


# ハンセン病講演会を終えて



自分自分、ハンセン病という言葉も聞いたことがなく全く分からない身でした。

そんな中で、このような講演があり、ハンセン病についての知識がたり、差別問題についての理解が深まりました。手元に資料が配られ、リモートで話してもらったので、自分もかなりやる気です。日本にもこんなに深刻な差別問題があったなんて、驚きました。病気で苦しみ、病院にいるのに、そこでさえ差別がせられ、子どもを産むのは禁止など、ひどく思うと思いました。また「日本でも、差別やいじめで自ら命を落としてしまうような事件をよくニュースなどで見ます。ハンセン病に関わらず、他の病気でも差別は良くないと思います。

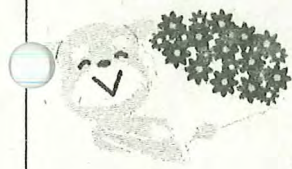


今自分達が考えているSDGsにも反することだとも思うし、普通に考えてありえないです。この講演をきっかけに、改めて考えなおし、自分が何をしていけるかなどを深く考えていきたいと思います。

## ハンセン病講演会を終えて



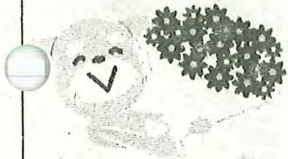
お、自分はハンセン病とは何か知りませんでしたが今回の講演会をへてハンセン病がどれだけ影響が多くの人を苦しめていたことが分かった。特に人権や差別では今新型コロナウイルスがはやっていて感染者に対して暴言や悪口などのいじめをしているのがハンセン病と似ていると思いました。お、今は昔にくらべたら感染者に対する対応がだいぶ落着いたけれど昔の対応があまりにも強制的でおどりました。途中ではハンセン病が伝染病ではなく感染病だと分かっていてもその人たちはずっと隔離されてたまで、とてもかわいそうでした。今回の講演会では、ハンセン病で人権をテーマに学びましたが最後の質問に対する回答のその人の可能性が広がるという言葉が今でも心に残っています。今日はありがとうございました。





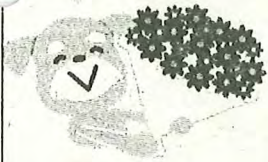
## ハンセン病講演会を終えて

今日は、ハンセン病について知ることができて、とても良かったです。私には  
まだまだ知らないことがたくさんありました。特に「ハンセン病に関する問題」は  
昔にあったことだと思っていたので、平成の時代になるまで法津が改めら  
れていなかったことに驚きました。また、ほかに印象に残ったことは、「昔のハンセン病  
の療養所は『病気を治すための場所』ではなく『ここで死んでもらうための場所』だ」と  
いう言葉です。ハンセン病の治療法がわからないうちに、行政が国民への伝え方を誤ってしま  
ったことをきっかけに「病気を治す」という療養所の目的も変わってしまったことが、病気の  
何倍も恐ろしいと思いました。また、「差別は自分のことになったときに姿を現す」  
などの言葉からも、自分について、差別していることがあるのではないかと、考えることができました。今日は、お話を聞くこ  
とができて、とても良い経験になりました。



## ハンセン病講演会を終えて

今日、この講演会を聞くまで 私はハンセン病が  
どういった病気なのか知りませんでした。講演会を聞く  
ほどだから、きっと病気のしょうじょうがひどいんだろうかあ  
思っていました。今日のお話を聞いてそれよりもっとひどい  
ことが問題になっていたことが分かりました。病気がうつり  
やすい訳でもないのに強制隔離になってしまったり、家族と  
同じ墓に入れなかったり、中絶しかいとつけなかったり、今では  
考えられないことばかりだと思いました。でもそんなことを言える  
ようか今の社会にすむために頑張ってくれた人達  
に感謝して私たちは同じあやまちをくりかえさないように  
生きていかなければいけないなと思いました。



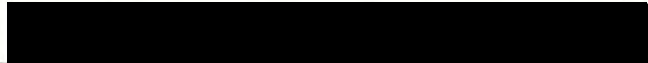


## ハンセン病講演会を終えて

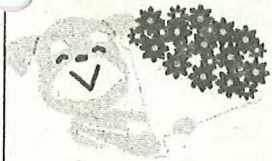
今日は、私達のためにわざわざハンセン病講演会をしていただき、誠にありがとうございました。私は、今日の講演会で、ハンセン病は感染力が弱く、隔離の必要はないのに、昔の患者さんは、差別を受け、その人の人生の可能性、また夢など全てを失われてしまっていたことを学びました。これは、あってはならないことであり、このようなことは二度としてはいけないと思いました。私は、とても幸せな時代に生まれました。でも、それは当たり前ではないと改めて深く感じることができました。私は、この「ハンセン病」を後世へと受け継いでいくためにさらに理解を深めて、それを行動力に生かして、一人でも多くの命を救いたいと思いました。



# ハンセン病講演会を終えて



今回のハンセン病講演会を聞いて、私はとてもびっくりしました。  
そもそもハンセン病というものがどんな病なのか、まったく知らなか、たし  
日本と隔離されていたという事も知りませんでした。隔離され、迫害さ  
れながら過ごし、有効な薬がない中で日々を過ごすのはどれほど  
つらいことなんだろうと思いました。隔離するということは、その人の  
人権をふみにじり、自由を奪い、未来を奪うことだと思っています。  
今はコロナなどがはやり、未知の感染症で怖いこともたくさんある  
けど、ハンセン病の講演会を聞いて自分でしっかり考え、行動する必要  
があるなと思いました。





## ハンセン病講演会を終えて



今、新型コロナウイルスが流れている中で同じあやまちをくり返してはいい事がないからこの社会において一番大切な事だと分かりました。真理子ちゃんの事は、とてもつらい出来事だといじやう感じました。大切な1人の命、人生がうばう権利のない人々の差別で簡単に失われてしまうと思うとても怖いものだと感じました。そのために正しい知識を理解しその上正しい行動をする。正しい行動が難しかったとしても、今の私達には正しい知識を知る事はできます。本当はわからないネット上のうわさにまどわされずに、真実を大事にしていこうと思います。感染症はその症状のつらさ以外にも、差別やうわさのつらさもあり、改めて感染症の恐ろしさを学ぶことができました。今回来てくださった方々のように、「人権は大切な」と言い続けてくださっている方々に感謝し、これからの自分の行動をよりひきめ、学校生活を送っていきたいと思います。



# ハンセン病講演会を終えて

ハンセン病以外にも起るリウマチと人権の問題について、よく知る事ができました。

今で言えば「新」がたコロナウイルスのように、毎回感染症ほど病気がはやった時に、差別が起る、という事を知りました。

今では色々な技術とかは進歩しているものの、人が考えていることとか、行動は、たいして昔と変わってはいなくて、残念だな。と思いました。



今はあまりニュースとかでやらないコロナとかの差別も、身近なところには沢山

あると思うので、周りが変わったために、自分の考えを改めようと思いました。



## ハンセン病講演会を終えて

今日はお忙しい中、講演会を聞いて下さり、ありがとうございます。  
私たちの祖父母もまだ産まれていない  
ような時代には、ハンセン病を患って奪われた自由や命が  
たくさんあると初めて知ることができました。私は、妊婦  
としての女性としての尊厳、命の中絶から命を奪ったお話を一番  
胸に痛めました。産まれる前から、新たな命がムタに  
なると決まっている人です。私も母親の立場だから正気を  
失ってしまうと思う。その父親の立場だから、桜井君のお話は、赤子の  
真実がわかる。息絶えるまでには、これと聞いて、言葉に表せない  
程、苦痛だった人だろうと思います。これから、ハンセン病に  
関する機会があったら、もっと深く学べるようにしたいです。



## ハンセン病講演会を終えて

ハンセン病は単に「争」と同じくらい風化させてはいけない過去であると知りし  
た。

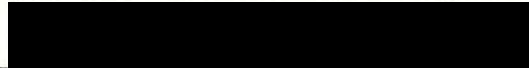
今はハンセン病は薬をしっかりと飲めば治る病気ですが、ハンセン病に交わりながらな  
かった時代はとても怖い病気だと思われて、その怖さを無意味に差別や偏見を  
してしまっていた人だと思われた病気の人に交わり差別や偏見を解消状況は今に  
なっていると思ひました。自分も新型コロナウイルス感染症に交わり偏見を持っている  
部分があるのでは、これからその偏見をなくし、正しい知識を身につけようと思ひまし  
た。



もし自分がハンセン病の人に会ったとしても、差別や偏見をせず  
ふつうの人としてせめてあげようと思ひます



# ハンセン病講演会を終えて



今日は大変お忙しい中、ハンセン病とそれに関する人権についての言説演  
会を行なっていたのを、ありがとございまして。明治時代や大正時代に  
に差別があったのは少しはいたけれど、平成8年まで法律が存在して  
いて差別があったというのは、知りませんでした。戦後の日本国憲法で  
人権が保証されていたと思っ、ていたけれど、憲法に反して行われていたと  
なると、国の最大のあやまちといってもいいのではと思いました。ハンセ  
ン病は、国が科学的根拠なしに、間違えた方針を打ち出し、  
国民の差別をものすごく加速させているのは、日本らしくないと感じ  
ました。今感染が拡大している新型コロナウイルスは、国が  
差別・偏見を防止する取り組みを打ち出し、国は変わっているの  
に、国民が変わることによって、しっかり差別をなくすべきだと思います。



# ハンセン病講演会を終えて

今日は大変忙しい中講演会を開いていただきありがとうございます。

人権問題について自分のことになったかのように感じることによって他人まかせだとは思いました。黒かみ小学校の問題のことと近くの小学校のことは、他人事で考えていると思いました。ハンセン病だけではなく自権問題は色々なことに関わっていると思います。このような問題は一人一人が自分事と考へていないとなくなっていくなと思いました。

現在はコロナウイルスによるいじめなどがあると思います。それだけではなく、それ以外にも思っています。感染したことで感染しただけではないのに、差別やいじめを受けることが許せないと思っています。コロナウイルスは、一人一人がいじめなどしないような空気作りが大切だと思います。この講演を通して、自権の大切さ、いじめ、差別の大切さも理解できました。本当にありがとうございました。





## ハンセン病講演会を終えて

本日は大変お忙しい中このような講演会を実施してくださり、ありがとうございました。

今回の講演会の内容の中で印象に残ったものは「真理子さん」でした。本当なら助けが与える大切な命があのような形、方法で無くなってしまうということにとつとつくりおいた。また、その胎子をホルマリソングにしていたという事実には一番ショックや怖さを感じました。同じ人間のしかたもか月という小さな命があのような事らしい経験をしてきたことが考えられます。



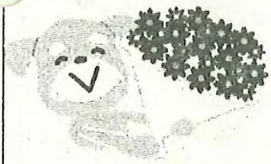
私もこのようにつらい過去を次の世代へつなげていくために努力したいと思っています。

本日はたいへんありがとうございました。

## ハンセン病講演会を終えて

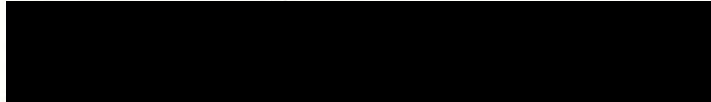
今日は、たいへんお忙しい中、このようなご講演をしてくださり、ありがとうございます。私自身「ハンセン病」と聞いても、何かこう言うものというイメージがありませんでした。ですが、今日、講演を聞いたことで、どのようなことがあっていて、それが、いつから、いつまでおこなわれていたのか。どんな人が差別を受けたのかなど、色んなことがわかりました。特に、「らい予防法」という、差別を目的とするようなものがあったこと、国が、差別や、ひどい労働などをさせるまた、廃止されるまで誰もおかしいと思わない点など、とても考え深かったです。ハンセン病に対する問題や、裁判などは、平成になってから、令和になっても続いていたことがわかり、

「昔の悲しい事件」ではなく、「今もつづいていくべき問題」という考えに変わり、これから、自分で調べたりしてみたいと思いました。





## ハンセン病講演会を終えて



本日は大変お忙しい中、このような素晴らしい講演ありがとうございました。僕はハンセン病のことを正直今までしていませんでした。僕は今日のこの授業がなかったら、このままることができませんでした。今後、ハンセン病についてさらに勉強して、ハンセン病について、あまり知らない人や、正しくないことを言っている人に自らすすんで教えてあげようと思い、そのために今日教えてもらったことを忘れずに今後の生活に生かしていきたいと思っております。今回はこのような素晴らしい機会をいただき改めてありがとうございました。



## ハンセン病講演会を終えて

今日は、大変お忙しい中、このようなハンセン病講演会を開いてくださり、ありがとうございました。

ハンセン病などは、治すまでも大変ですが、治してからもう人々がいじめ差別がたえないことがよくわかりました。また、そのいじめや差別、ハンセン病などに対する人々が時間かたっているにもかかわらずまだ残っていることにおどろきました。また、今、新型コロナウイルスがはやってるので身近な事にあてはめてハンセン病について考えることができました。

また、このことが正しいとか子どもを産めないことなどを力めて知ることができました。自分はいじめや差別、人々を持たないようして今後はいじめや差別、人々を世界から減らしていきたいと思います。





## ハンセン病講演会を終えて



昨日は大変忙しい中 私たちのために講演会をしていただき ありがとうございます。ハンセン病というのは名前だけ聞いたことがあったので 今日 というものなのかよく知らなかったのですが、しかし、患者に対しての差別などがあるというのはとても辛いことばかりでした。今回 学んだことは正しい知識を得ることの大切さです。これをしなければ昔のような悲けきでくりかえされることになるのでそれを防ぐために正しい知識を得てから発言・行動をしていさる。今回のことは今現在の状況にも似ているので誰かが苦しみ、誰かに苦しめることがないようにしたい。



## ハンセン病講演会を終えて

今日は大変やさしい中、このような大変な  
らしいご公衆をじっしてくださり、まことにあ  
りがとうございました。

ハンセン病のゆいで偏見や差別で想像  
を絶えるようなひどい思いをしていた昔の患者  
さんたちのことを聞いて、ひどくバカいたしま  
した。また人権のそんなところがたがふこ  
ろのような事が起こっていたという事も学びました。



くり返しにふたはすが、今日はやさしい  
中、このご公衆をじっしてくださり、  
まことにありがとうございます。



## ハンセン病講演会を終えて

今日はたいへんおしゃがししか、このようなご講演をおこなってくださり、本当にありがとうございました。

私はハンセン病について、いままでほとんど知ることはなかったのですが、今回の講演でハンセン病によるおそろしい差別やへんげんを知って、とくに差別は身近にせまる自分も同じことをする、ということに、ハンセン病についての問題も自分のふだんの学校生活にもつながるところがたくさんあったように感じました。私も差別などについて、他人事で見せずに自分事としてこれから考えていこうと思いました。あらためて、差別や身近なことにについても考え直せるようなご講演をおこなってくださりありがとうございました。



## ハンセン病講演会を終えて



今日は、コロナ禍の中大変お忙しい中、このような素晴らしいご講演をしていただき、まことにありがとうございます。

黒髪小学校事件のことは身に感じました。自分のことになったときに逃げようとするのはよくわかります。今でもハンセン病による差別が続いていると考えると人間、とても怖いなと思いました。家族や友達と会えなくなるととても悲しいです。昔はこのような思いをする人がたくさんいたのは、とてもじがいます。このことは、今この中学校でも活動が進んでいる。SDG3との関わりが深く感じられました。このような体験を通して、関心を深めたいと思います。くり返しになりますが、今日はありがとうございます。

ました。



message for



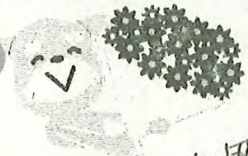


# ハンセン病講演会を終えて

ハンセン病に感染しただけで差別を受けたり、家族にも被害を与えられるのは悪いことだと思った。柑井さんの話にあった、ハンセン病に感染しているというだけで中絶や断種された人達も可哀想だし、せっかく生まれてきてくれた子を殺したりするのは薄く悲しいことだと思った。もし、小学校に入学するのを断られたり、感染しただけで本人や家族は何も悪くないのに、まるで悪者扱いされるのはひどいと思った。これから差別も無くしていくために、「治る病気」や、

「本人は悪くない」ということをみんなに知ってもらって、感染者もそうでない人も差を無くせる環境が大切だ

と思いました。今日はご講演ありがとうございました。



## ハンセン病講演会を終えて

今回このハンセン病講演会をうけて、とてもバカが痛まりました。病気にやかってしまっただけなのに見た目などだけ、しっかりと調査もせずに病人と差別し、家族とも別かれてしまう。医療所でもほとんど人権がないというとてもつらい状況だったと分かりました。また子どもとさすがかつても中絶をしてしまう自分の子どもが生まれなと考えるとても苦しいと思います。現在新型コロナウイルスが流行しており、このとても差別といったことが挙げられいています。これからはこのハンセン病の時のように差別がおきないようになつてほしいです。そのためにも学校生活や大人と差別するおなことを言ったりしなないように日々生活をしていきたいです。





## ハンセン病講演会を終えて

今回のハンセン病講演会行ってもらったおかげで、ハンセン病という単語  
しかわからなかったのが、断髪色、中髪色、黒髪み小学校のことなど  
知ることができました。ハンセン病は前から言われていた、かかってしまった  
治らない病気"などというのを耳にしたことがあつた人ですが、今日  
漢でハンセン病が治るかもしれないことができて、かかってすぐに病院に  
行って対処してもらえば入院しなくてもすむこと、どんな状況や  
場所でもかかってしまうなど知ることができました。また過去にハンセン  
病にかかってしまった人が"れた"けつうい思いをしてきたか、どんな  
苦痛を味わってきたかと思うと、かわいそうです。今では  
コロトにかかった人がみんなからさけられてるというのは  
昔にハンセン病にかかった人がいさけられてたことと同じなので、  
そういう差別をなくしていきたい。

## ハンセン病講演会を終えて

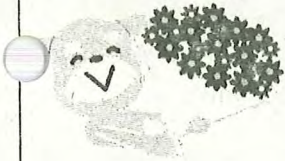
今回、ハンセン病講演会をモい、本当は対面でこの話をききたかったです。でもいろいろと大事な事をバツいて心算をしました、一葉が中絶の男の人だったら、かならずもうたちなおれません、1つの命をうばうことなどハンセン病のあやまった人にしそおのせいとおおくの人かぞせに  
なったことを、忘れません、もうこういことは  
~~金~~体にしちかけない、させおけません、このこう  
えんかんをやって良かったとあらためて思  
いました、今日はありがとうございましたこうえん  
かんをひらいてくださってありがとうございました。



# ハンセン病講演会を終えて

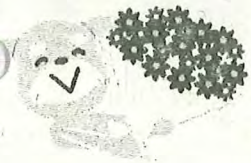


今日はお急がれい中、貴重な講演をしていただき、ありがとうございます。  
私自身も「ハンセン病」という病名すら知らずに生活してきたけど、  
今日1日でハンセン病への理解がぐっと深まったと思います。ハンセン病に  
よって差別を受けたり、家族を亡くしたりするだけでなく、  
人権も奪われぬというところを知り、あ、ってコトは怖い事だこ  
強く実感しました。また、今私たちの身の回りでも新型コロナウイルス  
やインフルという感染病が流行しているから、今回学んだ差別  
についてもとても身近だと感じました。私たちが「学んで」  
SDGsとも関係していた内容だったのでも勉強に  
なりました。今日は、本当にありがとうございます。  
した。これから、お仕事頑張ってください。



# ハンセン病講演会を終えて

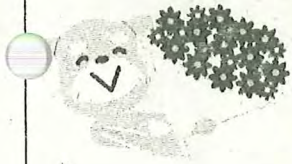
今までハンセン病というものがどんな症状が出るのか、かかるとどうなるのか全く知らなかったけど今回の講演を終えてハンセン病の怖いところは症状だけではなく差別や隔離ということが分かりました。感染してしまったり自分だけでなく家族や周りの人にも影響を及ぼしてしまい、周りの人も傷つけてしまうことはすごく怖く恐ろしいなと思いました。妊娠中や産後の場合は理不尽でつらいなと思いました。強制隔離は親や友達から引き離されてしまい、厳しい所に入れられ、本当にそんなところがあったのか信じられませんでした。また亡くなったときでも親と一緒に墓に入れられ療養所のお墓に入れられるのは辛いし、最後の最後まで差別されつづけるのは悲しいことだと分かりました。今日は私たちのために来て下さり有難うございました。





# ハンセン病講演会を終えて

今回、ハンセン病講演会を終えて、その人が病気に罹ってしまったことで、差別がおこってしまったということは、とてもダメだと思いました。ハンセン病というものは、私は全然聞いたことがなく、最初は、よくわからなかったけど、今日、ハンセン病について、聞いて、色々こうやってのびたということも、よく知れたと思います。この講演会をしていただいたおかげで、今までに、いっぱい苦しんできた人たちが、起きた事件。昔は、本当にたくさんの人たちが苦しんでしまっていたということが分かりました。今も、コロナウイルスに罹ってしまった人たちが、差別されてしまったことが、あります。私は、さっきの話を聞いて、誰も傷つけないで済む世界?にしたいと思いました。この聞いた話は、ずっとわすれずに、心の中に残そうと思いました。



# ハンセン病講演会を終えて

今日は忙しい中、ぼくたちのために講演もしていただきありがとうございました。

お話の中の中イも特に療養所での患者さんのお話や職員たちからの  
厳しい生活の規制やパンフレットについてある草津の重監房の写真を  
見ると心も痛みました。ハンセン病はもともと治るはずの

病気なのに国の誤った偏見によって国民の間違った知識によって

たくさんの差別が生まれ、その結果、ハンセン病患者が受けた

被害は測りきれません。今も、ハンセン病患者だった人ばかり

差別や偏見によって苦しんでいると思うと、やはりぼくたちの代わり  
そのような差別をなくす必要があると思いました。

ぼくはこれから差別をなくすために今まで以上に

いじめを根絶しないようにしたり、いじめ防止の声を

いこいこ



# ハンセン病講演会を終えて

3

この度は、大変お忙しい中、ご講演に下さり、本当にありがとうございました。

私はお恥かしながら、ハンセン病そのものについて全くの知識をもっておりませんでした。

ですが、この講演をきいて、ハンセン病について、くわしく知ることができました。

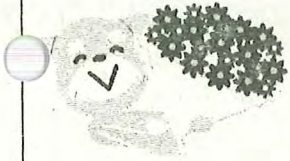
中でも、療養所のお話がとても心に残りました。せっかく結婚はできても、子供を産むことができない、産まないようにわざわざ手術をしなければならないなど、もしこのことがなければ新しい未来をかえるきっかけにもなったのかなと思っています。

また、その家族も辛い思いをしなければならないのだと思うと、とても心が痛

めました。まちがった情報も、なんの知識もなしで流してしまうのは、改め

ておそろしいものだと感じました。今現在も差別が少し続いてし

まっています。この講演会を聞くことで、考え方も変わっていくんじゃないかな  
なと思っています。今日は本当にお忙しい中、ありがとうございました。



# ハンセン病講演会を終えて

今日のハンセン病講演会を聞いて、差別や偏見でこんなに  
たくさんの人を巻きこんで、けしんだと思った。療養所で服も  
お金もなく、大切な人と違うところに住まなければいけない、  
結婚や中絶についての話もつらく、男性、女性、どちらも  
つらい思いをしたんだなと感じた。後半のまりこさんの話も、  
クラス全員が静まって聞いていてよく印象に残った。もくた  
る時も家に帰らずに療養所の中で火葬することを知って  
しりやがった。この病気は、正しい知識をもっただけでなく、

国民にも伝えていくことが大切だと思う。ハンセン  
病をこわがったり、いやがったりするとは少し違うと思  
った。改めてこの講演会を聞いて下さりありがとうございました。

